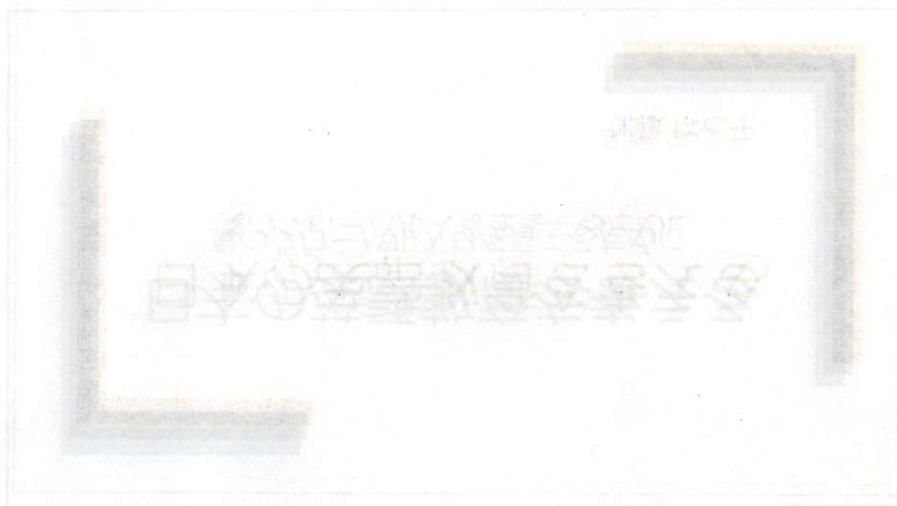


- あいさつは日本語と英語です。
- 休み時間に英語を使う時ができる。
- 体育、音楽などは英語で授業をしても。



英語を日常的に使うことで、
“道具”として使うことを身につける

英語の苦手意識をなくし、
真のグローバル人材の育成につながる



日本の英語教育を考える

真のグローバル人材を育てるために

加藤 はと子

日本人は英語に苦手意識のある人が多い



6年間は勉強しているのに、なぜ？

英語を使う場所がないから



では、どうすればよい？

提案

学校にネイティブの先生、講師を置く

